



俺の夏休みは

若女将

ガルの

バイト  
生活!?

1

Ore no Natuyasumi ha Gal no Wakaokami to Baito Seikata!?

ぺい



はあ

…はあ

はあ

はあ

やっと  
着いた…

ここが今日から  
お世話になる旅館か…

すごい場所にあるけど  
綺麗で大きなあ

えっと  
入口は…

求人誌で  
たまたま見かけた  
住み込みの旅館バイト

生活費を稼ぐため  
大学が夏休みの間だけ  
お世話になることになった

西倉海斗様  
ですか？

お待ちしてました!

女将代理の

あきほの  
秋月穂香です☆

よろしく  
お願いしまーす

きつ  
金髪ギャル!?

まさか…  
こんな聞いてないぞ…

サア—

あ…  
気持ち悪くなってきた…

あれ!!  
顔色悪いけど  
大丈夫ですか!?

あ…  
いや…  
平気…です…





大丈夫  
ですか!?



す…  
すみません…

あっ  
これ  
落としまし…



うわあ!?

すいっ  
すいっ

でも  
心配です  
お荷物  
お持ちしますよ?



サア

このイヤホン  
紐がない…?

あれ…?



↑  
ハイテク  
なんですネ

そうかな?



わいや  
れす…?

コードがない  
イヤホンです

ワイヤレスイヤホン  
なんで安心してください  
ありがとうございます



紐どしに  
いったの!?

へ?

わたし  
わたし

うそ!? あたし  
ちぎっちゃった!?





やばいやばい!!

超あたしのタイプ  
なんですけど!!

まわ



お客様扱いなのが  
気になるけど...?

お部屋  
こちらです  
それでは後ほど  
お食事お持ちします



...



にや...



まわ



会える時間だつて  
限られてるんだもん!  
そうと決まったら  
張り切ってアピール  
しちゃおう♡



こんな山と老人しかいない  
ド田舎であんな素敵な人と  
巡り会えるなんて...

これは狙うしか  
なくない?



純香イメージ

ちよつと頼りなさそう  
だけど田舎にはいない  
清潔な感じ...♡

イヤホンのことも  
教えてくれて  
超優しかったし♡





失礼しまーす♡

はっ  
はいっ

がチャ



お食事  
お持ちしました♡



？  
どうしました？

アハッ

谷間…っ!!



んな!?

こちらが地元で採れた  
新鮮な野菜を使った  
お料理で

こちらが…



緊張した〜!!



いや…別に…

そうですか

では  
ごめいんご〜♡



パタン…



ぐっ

でも  
あの反応…

このアピール  
イけるんじゃない!?



なんだったんだ  
あの格好…!?

ドゥ  
ドゥ

ドゥ  
ドゥ



さつきまで普通の格好だったよな？

サービス？

いやいや  
それにしたって  
おかしいだろ…  
俺、客じゃないし…

それにしても  
すごかったな…

もぐ  
もぐ



まあ明日ちゃんと聞けばいいか…

今日はもう温泉入って寝よう



う…うん  
さつきは呆気にとられたけど恐怖心はなかった…！

女将さんには悪いけど  
まだ気分が悪くなったら  
このことを思い出そう。



はっ  
…あつ

バイトのこと  
聞くの忘れた！

ががが...

…失礼します

…なんだろう  
なんか今聞こえた  
ような…

気のせいかな…?

…?  
!?





女将さんは  
一体どうして  
こんな事...

する...

え...?

好きにして  
いいですよ...

トキ

トキ

トキ



...は?

...なんでだろう

トキ

こんなわけの  
わからない状況なのに

あんなに怖かった  
金色の髪が今は  
幻想的で綺麗に見える…

ああそうか…

これは都合のいい  
夢なのかもしれない

好きなように…

じゃなきゃ女将さんが  
こんなことするわけ  
ないもんな

きつと夕飯の時に  
女将さんの胸を見たから  
こんな夢を見てるんだ

じゃあ  
失礼します

あっ

ムム





えっ  
あっ  
ちよっと待って...

俺...もう我慢  
出来なくて...

挿れても  
いいですか？



かきまわ  
あっ  
う...うそ...!!

でもすごく  
濡れてる...



乳首  
弱いんですか...?

そういう  
わけじゃ...



だ...だから  
あたし...

でも  
女将さんの方から  
好きにしてっ...



まだ...  
心の準備が...

へ？



初めてなの!!



初めて…？

え？  
ええ!!

あなたのことが  
気になって…

こんな田舎じゃ  
素敵な人に巡り会える  
機会なんてないし

うちに泊まってるうちに  
なんとかかしないと…



だから嫌いに  
ならないで!!

うおっ!!?

ぎゅっ

俺のことが  
気になるって…

やっぱり夢だから  
都合良すぎるよなあ

そんなことで  
嫌いになんて  
なりませんから

ムニャ…

本当？



それに俺も  
その…初めてだし  
襲われて  
嬉しくない男は  
いないですよ…

初めて…  
うそ?! 本当に!!

そこあんまり  
ツッコまないで  
ほしいです…

へへ  
よかったあ…

もじ

えっとお… もじ

じゃあ…

あたしの処女  
もらってくださいさい…♡

ドキ♡

ドキ♡

ドキ♡

本当に…

なごう  
都合のいい…

ドキ♡

うん…

ドキ♡

うん

挿れますよ…

うん…

あ…うん…  
そこ…♡

ん…

ドキ♡

ドキ♡

うん















この作品はフィクションです。  
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。  
本作品の全部あるいは一部を  
無断転載・複写・複製・配信  
送信（ホームページ上への転載を含む）  
アップロード・デジタル化することを禁止します。  
また本作品の内容を無断で改変・改ざんを  
行うことも禁止します。

forCS